



盛岡市プレスリリース

～歴史風土に包まれた 心豊かに芸術文化が生きるまち～

令和8年7月2日

交流推進部文化国際課

市政記者クラブ加盟社 各位

「三浦一馬&曾根麻央(共演:KAN)Latin×Tango」を開催します

公益財団法人盛岡市文化振興事業団と盛岡市は、「三浦一馬&曾根麻央(共演:KAN) Latin×Tango」を開催します。

記

【日時】 令和8年9月23日(水・祝) 14時00分から16時00分まで

【場所】 盛岡市民文化ホール 小ホール(盛岡市盛岡駅西通2-9-1 マリオス内)

【内容】 ピアソラの精神を受け継いだバンドネオン奏者三浦一馬。ピアノ／トランペットの“ジャズ二刀流”として話題の曾根麻央。2人による新しいジャンル「ラテンタンゴ」をお楽しみいただけます。また、本事業は「令和8年度 文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業」採択公演となっており、小学生から18歳を対象に無料招待を実施します。

【出演】 三浦一馬(バンドネオン)、曾根麻央(ピアノ、トランペット)、KAN(パーカッション)

【チケットの一般発売】 インターネットチケットサービスやプレイガイドで取り扱い中

【チケット料金】 一般5,500円、注釈付きサイド席※2,750円 ※舞台が一部見えづらい席
U-25チケット2,750円 (当日各500円増)

【定員】 356席(車椅子席込)

【主催】 公益財団法人盛岡市文化振興事業団

【共催】 盛岡市、岩手日報社

【後援】 めんこいテレビ、ラヂオ・もりおか

【助成】 文化庁 令和8年度 文化庁劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

【添付資料】 チラシ資料

【宣材写真の提供】 事前周知等でお取り上げいただける場合、出演者の写真等を提供できます。

【問い合わせ】

公益財団法人盛岡市文化振興事業団 企画事業部 武田(たけだ)

TEL:019-621-5151 FAX:019-621-5101

【担当】

盛岡市 交流推進部 文化国際課 芸術文化係
担当:小舘(こだて)

TEL:019-613-8465(直通)

E-mail:bunkakokusai@city.morioka.iwate.jp

三浦一馬 & 曾根麻央

ピアソラを受け継いだバンドネオン奏者三浦一馬。
ピアノ／トランペットの“ジャズ二刀流”として話題の曾根麻央。
2人による新しいジャンル「ラテンタンゴ」がここで生まれる。



©井村重人

共演 KAN

Latin x Tango

Program ビゼー(曾根麻央 編):オペラ「カルメン」より
バーンスタイン(曾根麻央 編):ミュージカル「ウエスト・サイド・ストーリー」より
ピアソラ:孤独(「リュミエール 組曲」より)、鯨、リベルタンゴ
ほか

※曲目は変更となる場合がございます。

2026 9 | 23 (水・祝) 午後2時開演 盛岡市民文化ホール 小ホール
(午後1時30分開場) (盛岡市盛岡駅西通 2-9-1 マリオス 1F) <https://www.mfca.jp/shiminbunka/>

全席指定

前売料金

一般:5,500円 注釈付きサイド席※:2,750円 ※舞台が一部見えづらい席

U-25チケット(一般のみ):2,750円(当日各500円増)

m-Friends
料金

一般:4,950円

(前売のみ/スタンダード会員2枚まで・ライト会員1枚まで/注釈付きサイド席及びU-25チケットは対象外)

●チケット発売

6月25日(木) 発売

●プレイガイド

イープラス、フェザン、なはんプラザ、江釣子SCバル、盛岡市民文化ホール、盛岡劇場、キャラホール、姫神ホール、
盛岡市文化振興事業団インターネットチケットサービス

主催:盛岡市文化振興事業団

共催:盛岡市、岩手日報社

後援:めんこいテレビ、ラヂオ・もりおか

助成:令和8年度 文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

お問い合わせ:盛岡市民文化ホール Tel.019-621-5100

盛岡市文化振興事業団

インターネットチケットサービス

(登録無料) <https://p-ticket.jp/mfca/terms>

スマホで登録する方はこちらから→



※m-Friendsチケット及びU-25チケットは盛岡市民文化ホール、盛岡劇場、キャラホール、姫神ホール、盛岡市文化振興事業団インターネットチケットサービスでのお取り扱いとなります。

※U-25チケットは公演日時点で25歳以下の方が対象となります。購入時及び公演当日に年齢の分かる身分証をご持参ください。なお、対象外の方が利用された場合は、前売料金との差額を当日頂戴します。

※盛岡市民文化ホール、盛岡劇場、キャラホール、姫神ホール、盛岡市文化振興事業団インターネットチケットサービスにて同じ残席状況からご購入いただけます。

※車イス席のチケットは、盛岡市民文化ホールのみでのお取り扱いとなります。(全6席/前売料金5,500円、m-Friends割引対象)

※未就学児はご入場いただけません。



令和8年度 文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

18歳以下無料招待 ◆対象年齢:18歳以下(2008年4月2日以降に生まれた方) ◆数量限定(要申込・先着順)

盛岡市文化振興事業団インターネット・チケットサービス、盛岡市民文化ホール、盛岡劇場、キャラホール、姫神ホールにて6月25日(木)より受付。詳細、お申込方法は盛岡市民文化ホールHPをご確認ください。





©日本コロムビア

三浦 一馬 Kazuma Miura

Bandoneon

10歳よりバンドネオンを始める。

2006年に別府アルグリッチ音楽祭にてバンドネオンの世界的権威ネストル・マルコーニと出会い、その後自作CDの売上で渡航費を捻出してアルゼンチンに渡り、現在に至るまで師事。

2008年10月、イタリアのカステルフィダルドで開催された第33回国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝を果たす。

2011年5月には別府アルグリッチ音楽祭に出演し、マルタ・アルグリッチやユーリー・バシュメットら世界的名手と共演し、大きな話題と絶賛を呼んだ。

2014年度出光音楽賞受賞。既成の概念にとらわれない意欲的な取り組みや、バンドネオンの可能性を追求する真摯かつ精力的な活動ぶりが2010年9月NHK「トップランナー」に取り上げられる。

2016年はデビュー10周年を迎え、7月には大阪フィルハーモニー交響楽団第500回定期演奏会でバカロフの「ミサ・タンゴ」のソリストに抜擢され好評を博す。2017年、ドイツにてドグマ・チェンバーオーケストラとマルコーニ作曲の「カーメラタンゴス」で共演。また自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスト」を新たに結成し、さらなる活動の場を拓けている。

2021年、ピアソラ生誕100年に合わせて、東京グランド・ソロイストとしての初音源「ブエノスアイレス午前零時」をリリース、同時にピアソライヤーを記念した全国ツアー公演の開催。

2022年12月にピアソライヤーの最後を飾る新譜「三浦一馬五重奏団『ピアソラ スタンダード&ビヨンド』」を発売。

また、NHK大河ドラマ「青天を衝け」の大河紀行音楽演奏を担当するなど若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。

使用楽器は、恩師ネストル・マルコーニより譲り受けた銘器、Alfred Arnold。



曾根 麻央 Mao Soné

Trumpeter, Pianist, Composer

曾根麻央は『ジャズ二刀流』として知られるマルチインストゥルメンタリスト、作曲家、プロデューサー。

幼少期よりピアノを、8歳でトランペットを始める。2016年にバークリー音楽大学修士課程の第1期生として首席(summa cum laude)で卒業。在学中にはタイガー大越、ダニーロ・ペレス、ジョー・ロパーノ、ジョン・パティトゥッチ、テリ・リン・キャリントン等に師事、また共演。在学中よりニューポート、モンレー、モントリオール、トロント、ドミニカ等の国際的なジャズ・フェスティバルに出演。2014年国際トランペット連盟(ITG)ジャズ・コンペティション優勝、同年国際セロニアス・モンク・コンペティション・セミファイナリスト。2015年千葉県流山市『ふるさとづくり功労賞』受賞。

2018年に帰国後は東京を拠点とし、アルバム「Infinite Creature」(ボニー・キャニオン)でメジャーデビュー。2022年『Brightness of the Lives』(Reborn Wood)を続けて発表。ジャズの聖地と言われるブルーノート東京には本年で3年連続の出演を果たしている。

映画の分野では、自身が音楽制作を担当した『Trumpet』で東京ショート・ショート・フィルム・フェスティバルをはじめ、国内外の映画祭にて多数受賞。

2023年には初のソロアルバム『Plays Standards』をリリース。リリースツアーの一環として中国ブルーノートツアーを行い、4日間の上海～北京公演を成功させた。

作編曲家としては、2018年ダニーロ・ペレスの『Jazz 100』公演の編曲提供、2019年のウェイン・ショーターのオペラ『Iphigenia』の一部の写譜、テリ・リン・キャリントンが音楽監督を務めた『Nat King Cole Christmas』公演の一部楽曲の編曲を担う。2024年公開の連続ドラマではピアノシーンの楽曲提供を俳優部への演技指導を行いながらするなど、インターナショナルに活動している。

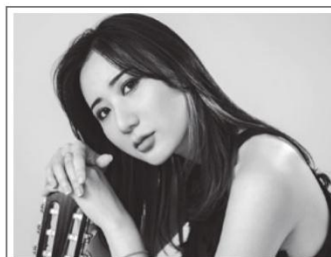


©井村重人

Kan

Percussion

大阪出身のマルチパーカッショニスト。中学の時に吹奏楽部でパーカッションをはじめ。高校在学中は仙道さおりに師事。卒業後、ニューヨークでチェンボコルニエル、小川慶太、セルジオクラコウスキ、ホジェリオボッカートなどに師事する。ニューヨーク在住中、日本大使館にてMIKA Mimura ERICKOSONバンドで演奏。2016年にボストンのバークリー音楽大学に入学。在学中はアランマレット、フェルナンドブランダオ、タイガー大越などに師事。2017年Banda Magdaの来日公演にてブルーノート東京に出演。2019年自身がパーカッショニストとして参加しているラテンフュージョンバンドDEJÀNにてスイス、チェコ、オーストリア、ドイツにて演奏。同年、ボストン州議事堂にて演奏。第63回グラミー賞「Best Immersive Audio Album」のカテゴリにおいて自身が参加したAlain Malletのアルバム「A Wake Of Sorrows Engulfed In Rage」がノミネート。2021年、ヨーロッパにて行われたEster Wiesnerovaのレコーディング、そして次年に行われたツアーにも参加。また、2022年イスラエル人ピアニストYotam Ishayのイスラエルツアーに参加。Snarky Puppyのマイケルリーグとビルローレンスが審査員を務めたコンペティション「Beyond Music」にて選出され、審査員二人がプロデュースしたアルバムに収録された。2022年、小曾根真の率いるビッグバンド「No Name Horses」のクリスマスジャズナイトにゲストとして出演。現在は東京を拠点に国内外問わず演奏活動を広げている。



猪居亜美 Ami Inoi CLASSIC×ROCK

ROCK好きの猪居亜美がクラシック用に全曲アレンジ。猪居亜美が愛してやまないROCKの名曲をクローズアップ。クラシックギターで繰り広げる様々な音色をお楽しみください。

10月3日(土) 午後2時開演(午後1時30分開場) 盛岡市民文化ホール 小ホール 全席指定 7月2日(木) 発売

[前売料金] 一般4,000円 注釈付きサイド席2,000円 U-25チケット2,000円(当日各500円増)

[m-Friends料金] 一般3,600円(前売のみ/スタンダード会員2枚まで・ライト会員1枚まで/注釈付きサイド席及びU-25チケットは対象外)
お問い合わせ: 盛岡市民文化ホール Tel.019-621-5100